



調査の結果、中学3年生の約半数が所持しているスマートフォン

菊池 久光 議員
救命率を考慮した道路整備について

質問(菊池久光議員)

緊急を要する傷病者を病院まで迅速かつ安全に搬送するため、救命率の向上に向けた長期的なまちづくりや道路整備の計画が必要とと思うが考えを伺います。

答弁(建設部長)

道路整備については、

今年度で第2期地域再生計画の事業が完了いたします。

現在、平成27年度からの新たな地域再生計画の事業採択に向けて、地域間を結ぶ道路ネットワーク網の整備計画を策定しています。

具体的には、中田原地

小池 利雄 議員
小中学生のインターネット依存対策について

質問(小池利雄議員)

小中学生のインターネット依存の本市の状況と対策について伺います。

答弁(教育部長)

近年スマートフォンが急速に普及し、従来のメールや電話とは全く異なる新しいコミュニケーションの形態が拡大して

います。各学校では、学級活動の時間に情報モラルに関する話し合いをしたり、児童生徒や保護者を対象に講演会や研修会を開催し、情報機器の適切な活用方法等について学ぶ機会を増やし情報モラル教育の充実を図っています。また、本市では子供た

ちがインターネットを通じて巻き込まれる大きな事件や事故は発生していませんが、今後の状況によつては児童生徒の生活習慣が崩れたり、深刻なトラブルが発生したりする可能性もあります。今後はスマートフォン等の利用時間の制限を含めた適切な活用方法等について協議しながら指導したいと考えています。

区に移転した那須赤十字病院及び来年度完成予定の新消防庁舎までの、中田原工業団地とのアクセス道路の整備を進めています。また、交差点及び危険箇所の改良、道路舗装の改修など、病院までの搬送時間の短縮及びそれに伴う救命率の向上のため、緊急車両が円滑に通行できるように道路整備を進めています。



9月定例会で市道認定を受けた市道中田原16号線(道路整備予定地)